

令和6年度 学校教育自己診断項目

生徒 (N=634)				保護者 (N=237)				教員 (N=31)			
	番号	質問項目	肯定率		番号	質問項目	肯定率		番号	質問項目	肯定率
全般	1	学校に行くのが楽しい。	85.6%	全般	1	子どもは、「学校に行くのを楽しい」と言っている。	86.4%	全般	1	この学校の教育活動には生徒や保護者のニーズにあった特色がある。	100.0%
	2	この学校には、他の学校にない特色がある。	91.1%		2	この学校は、他の学校にない独自の教育活動に取り組んでいる。	87.8%		2	教育活動全般にわたる評価を行い、次年度の計画に生かしている。	100.0%
	3	大塚高校を選んでよかったと思う。	78.8%		3	子どもは、「大塚高校を選んでよかった」と思っている。	82.2%		3	学校の教育活動について、教職員で日常的に話し合っている。	90.3%
学習指導	4	授業について、教え方は工夫されている。	82.3%	学習指導	4	学校は、生徒の学力を伸ばす授業を行っている。	74.7%	学習指導	4	生徒の実態をふまえ、参加体験型の学習を行うなど、指導方法の工夫・改善を行っている。	87.1%
	5	授業はわかりやすく楽しい。	75.5%		5	子どもは、「授業がわかりやすく楽しい」と言っている。	59.0%		5	生徒の到達度に合わせて、学習指導の方法や内容について工夫している。	93.3%
	6	コンピュータや視聴覚機材などを使って発表する機会がある。	90.0%		6	先生は、子どもの評価を適切かつ公平に行っている。	83.7%		6	コンピュータ等のICT機器を教科の授業などで活用している。	100.0%
	7	朝学や補習・講習は役立っている。	68.6%								
生徒指導	8	学校生活についての先生の指導には納得できる。	77.4%	生徒指導	7	学校の生徒指導の方針に共感できる。	77.0%	生徒指導	7	この学校は、カウンセリングマインドを取り入れた生徒（生活）指導を行っている。	83.9%
	9	校則や決まりは適切だと思う。	73.0%		8	子どもは、校則や決まりを守っている。	97.5%		8	この学校は、生徒による問題行動が起こった時、組織的に対応できる体制が整っている。	93.5%
	10	先生はいろいろな問題を見逃さず対応してくれる。	81.0%		9	学校は、挨拶や言葉遣い、時間を守るなどの社会性の育成に努めている。	96.5%		9	この学校は、挨拶や言葉遣い、時間を守るなどの社会性の育成に努めている。	96.8%
	11	学校は、挨拶や言葉遣い、時間を守るなどの社会性の育成に努めている。	94.8%		10	学校は、いじめについて子どもが困っていることがあれば真剣に対応してくれる。	81.1%		10	教育活動において、生徒に社会規範や市民道德を守る意識がはぐくまれる機会をつくるよう配慮している。	96.6%
	12	先生は、いじめについて私たちが困っていることがあれば真剣に対応してくれる。	88.9%						11	この学校は、いじめ（疑いを含む）が起こった際の体制が整っており迅速に対応することができる。	93.6%
	13	学校で地震や火災などが起こった場合、どのような行動をとればよいか、具体的に知らされている。	79.8%						12	この学校では、事故、事件、災害等に対して迅速かつ適切な対処ができるよう、役割分担が明確化されている。	90.4%
進路	14	ホームルームなどで、将来の進路や生き方について考える機会がある。	92.3%	進路	11	学校は、将来の進路や職業などについて適切な指導を行っている。	83.3%	進路	13	生徒一人ひとりが興味・関心、適性に応じて進路選択ができるよう、きめ細かい指導を行っている。	96.8%
	15	進路について、必要な情報を提供してくれる。	92.3%		12	学校は、教育情報について提供の努力をしている。	83.6%		14	この学校は、教育活動に必要な情報について、生徒・保護者や地域への周知に努めている。	93.3%
	16	模試のデータを学習や生活習慣に活かしている。	71.3%						15	模試の結果（データ）を進路指導に活かしている。	77.4%
教育相談	17	担任の先生以外にも保健室や相談室等で気軽に相談できる先生がいる。	76.5%	教育相談	13	先生は、子ども・保護者の悩みや相談に親身になって応じてくれる。	80.4%	教育相談	16	この学校は、教育相談体制が整備され、生徒は学級担任以外の教職員とも相談することができる。	90.4%
	18	教室以外に保健室や図書室など落ち着ける場所がある。	74.2%								
人権	19	命の大切さや社会のルールについて学ぶ機会がある。	91.5%	人権	14	学校は、子どもに生命を大切にする心や社会ルールを守る態度を養おうとしている。	90.1%	人権	17	教育活動において、生徒が命の大切さや社会のルールについて学ぶ機会をつくるよう配慮している。	96.8%
	20	ホームルームなどで、人権について学ぶ機会がある。	93.3%						18	人権問題を正しく理解し、差別や偏見のない社会をめざす主体的な生き方につながる学習となるよう工夫している。	93.5%
学校運営				学校運営				学校運営	19	学校運営に校長のリーダーシップが発揮されている。	100.0%
									20	校長は自らの教育理念や学校運営についての考え方を明らかにしている。	100.0%
									21	この学校は、教職員の適性・能力に応じた校内人事や校務分掌の分担がなされ、教職員が意欲的に取り組める環境にある。	83.4%
									22	この学校は、初任者等、経験の少ない教職員を育成する体制がとれている。	86.7%
地域	21	授業や部活動を通じて、小学校や中学校、地域の方々と交流する機会がある。	71.2%	地域				地域	23	この学校は、保護者や地域の人々と接する機会を設けている。	87.1%
行事	22	大塚祭等、学校行事は楽しく行えるよう工夫されている。	88.6%	行事	15	学校の授業参観や学校行事に参加したことがある。	68.6%	行事	24	学校行事が生徒にとって魅力あるものとなるよう、工夫・改善を行っている。	96.7%
端末	23	学校は生徒1人1台端末を効果的に活用している。	94.0%	端末	16	学校は1人1台端末を効果的に活用している。	89.1%				